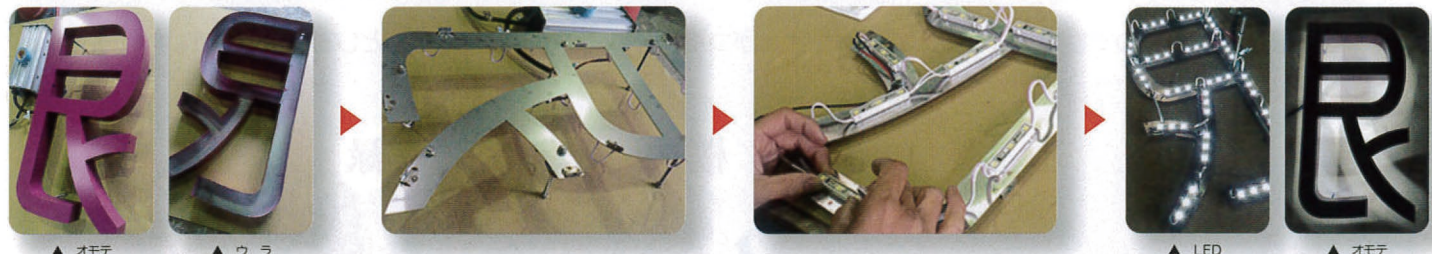


チャンネル文字ってなんだろう？ “channel” は『水路』や『溝』という意味があり、看板用語としては、文字や図形を箱型に制作し、溝の中に光源をセットすることで夜間、文字や図形を光らせる看板のことを言います。従来は、光源にネオン管を使用する事が多かったのですが、近年では省エネ意識が高まり、内部にセットする光源にはLEDを使用することで電気代を抑えるのが主流です。チャンネル文字には主に2つの種類があり、箱文字の中にセットした光源を光を透過するアクリル板で蓋をして文字の表側が光るタイプと、夜間に文字の裏側から取付壁面を照らして暗い中で文字が浮かび上がる『バックライト』と呼ばれるタイプがあります。今回は、瀬戸市山口町に7/2(水)に開院された『こんどう眼科』様のチャンネル文字制作事例を挙げてご説明します。



▲ オモテ ▲ ウラ
まずは箱文字を用意します。今回はサビに強いステンレス製の箱文字です。指定の色に塗装されています。

箱文字は2重構造になっており、文字と同じ形状の板がセットされます。光源のLEDはこの板に取付けます。

LEDはただ取付けるのではなく、点灯時に均等に光で照らされるよう細かく確認しながらの熟練の技が必要です。

LEDのセットが終わると、施工前に工場にて不点がないか、均等に照らされるかをチェックします。 ※バックライトタイプです

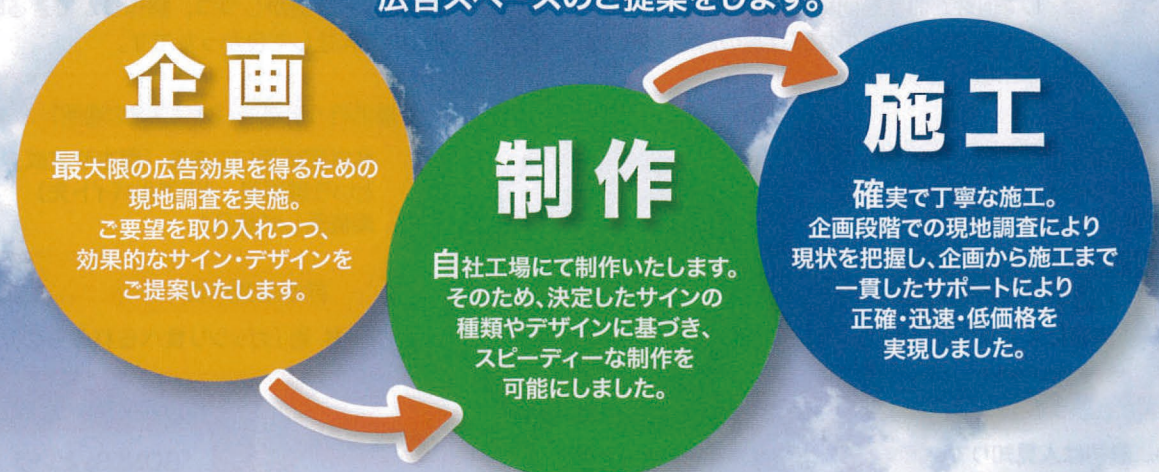


こちらが施工後の写真です。夜間はこのような文字が浮かび上がったような見え方になります。昼間と夜の見え方に差ができ、特徴的な看板に仕上がります。

効果ある看板で 認知度 UP 収益 UP

企画から施工までクライアントの皆様をトータルにサポートします！

ニーズにお応えしながら、“限られたスペースを最大限活かした” 広告スペースのご提案をします。



看板のことなら、どんなお困りごとでもご相談ください！

広告企画・屋外広告・看板制作



Total Produce

けいえすぴい通信

広告企画・屋外広告・看板制作



Total Produce

2014年 夏号

皆様こんにちは！ 前回の通信をご覧になられたお客様から「通信届いたよ〜」という温かい声をたくさんかけていただきました。こうして皆様と繋がっていただけることに弊社スタッフ一同喜びを感じております。お客様のお役にたちたい・・・いつもそのような気持ちでお届けしています。

さて、今年のお盆休みはどこかにおでかけされますか??? ご実家に帰られてゆっくり過ごす方もおみえになるのではないのでしょうか。お墓参りでご先祖様に手を合わせて、普段よりもゆったり過ごすのも素敵ですね。夏といえば、海!山!お祭り!花火大会! 昨年は浴衣を着る機会がなかったので今年は着てでかけたいと思います☆ 少しはおしとやかに見えるかもしれません。BBQをしながら、お昼からの冷たいビールもいいですね! (こうなると、おしとやかという言葉は遠い先のお話ですね)

本日は暑い日にも負けないHOTな情報をお届け致します! 少しの間お付き合いくださいませ★

〈取材：川村真弓〉

最近の施工事例

緑区



2014年4月施工
(有)ミドリメンテナンスサービス様
ファサードサイン

名東区



2014年5月施工
レスパスデュバン/桜芸社様
LEDカルブサイン

守山区



2014年2月施工
やきとり本舗 様
外照式壁面サイン

安城市



2014年6月施工
丸八証券 安城支店 様
シャッターマーク

南知多



2014年7月施工
Coulurs/ (株)クルール 様
吊り下げサインその他

尾張旭市



2014年5月施工
業務用食品スーパー アミカ 様
屋上広告塔、自立サイン、壁面サイン